

日本製鉄 OB 会 第 23 回写真展 記録

2024 年(令和 6 年)

期間 : 12 月 3 日(火)~9 日(月)

時間 : 12 月 3 日 13 時~16 時

12 月 4 日 11 時~16 時

但し 13:30~15:00 の間は
太極拳グループ活動のため入場休止

12 月 4 日~9 日 11 時~16 時

場所 : 代々木倶楽部(B1)多目的室

出展参加者 : 18 名

出展作品数 : 35 点

来場者延数 : 135 名



写真展ポスター：渡邊和彦氏の第 22 回展示作品“山一面を躑躅で彩る”



写真展ポスター：中川勝敬氏の第 22 回展示作品
“廊下の先は新緑（京都・智積院）”

会場設営作業

展示会場設営・作品セット作業中の一情景（12 月 3 日）



設営完了の会場

12 月 3 日写真展会場（B1 多目的室）にて作品展示セット完了



(註)
左右手前の両端の
展示作品の一部が
写真画面の視界か
ら欠落してしま
いました。ご容赦
下さい。

氏 名	題	サイズ	コ メ ン ト	種 類
井上金光	沼津港の午後	A4	水揚げを終え漁船の掃除も終わり、まったくと時間がながれていきます。あんなに騒いでいたカモメ、ウミネコも今はただ一羽、富士山が暖かく見守っています。	デジタル
菊地道子	大空へ	四切	横浜中華街にて撮影	デジタル
	ファンタジー	四切	六本木ミッドタウンにて撮影	デジタル
伊藤亀太郎	写真俳句 「相和して 紅白の梅 春を告げ」	A3	神代植物公園は、妻(1939～2004)と度々訪れ、特に梅園を妻は好んでいました。 (神代植物公園梅園 2024.1.30 撮影)	デジタル
	写真俳句 「柳から 銀座の並木 桂木に」	A3	銀座通りに数年前から植え始められた桂木が、今夏樹高 10m程に伸びています。この木は約 30mに成長するので、将来両側のビルと同じ高さに達し、素晴らしい景観になりそうです。 (銀座7丁目付近 2024.8.19.撮影)	デジタル
内山雄二	飯豊山で宇宙を感じる	A3	雲海の上を西に沈んでいく太陽を眺めていると、こも宇宙の中の一つなのだと実感する	デジタル
	安達太良山の静寂の中で	A3	2月の日中の日差しで溶けた雪の表面は下山する時には凍り始めたカリカリとスノーシューが雪面を割るリズム音が達成感とともに心地よい。	デジタル
久保田貞雄	大女(おとな)の阿波踊り	A3	高円寺劇場「和楽連」の公演	デジタル
	童女(わらべ)の阿波踊り	A3	高円寺劇場「若駒連」の公演	デジタル
濱本康男	サンマルコ寺院のドーム天井	A3	高さ 30mのドーム天王の金のモザイク画	デジタル
	豪雪直後の蓼科山	A3	北横岳に登山後ロープウェイから	デジタル
中川勝敬	二月堂へ続く裏参道の坂道	A3	観光客で賑わう正面と違って静かなたたずまい	デジタル
	春日大社巨樹群イチイガシ	A3	高さ80メートル位とその根のド迫力に圧倒された	デジタル
村岡義章	「光のレールウェイ」	A3	2011 年から始まった年末の光のイベント「東京ミチテラス」(写真は 2013.12.28 撮影)	デジタル
	年の瀬に集い舞う海鳥たち	A3	大晦日の夕刻、突如江ノ島の海辺に集い乱舞する海鳥たち(写真は 2016.12.31.撮影)	デジタル
丸山博司	彼岸花に蝶々！	A3 ノビ	横浜市のこども植物園、タイミングよく彼岸花に蝶々	デジタル
	珍しいブラシノキに蜜蜂	A3 ノビ	オーストラリアに多い、ブラシそっくりな常緑性花木に蜜蜂	デジタル
戸田勝隆	火の鳥・鳳凰	A3	落ちる夕陽に雲が映え、巨大な火の鳥の様に見えた	デジタル
	クロアゲハのサナギ	A4 & はがき	サナギはまるで古代エジプトの神のように見える。終齢幼虫(上)、羽化したクロアゲハ(下)	デジタル
青島 衛	秋色の古刹山門	半切	あきる野市にある古刹「広徳寺」の大イチョウ越しに見る山門	デジタル
	真紅のリフレクション	半切	群馬県桐生市にある臨済宗「宝徳寺」の床もみじリフレクション	デジタル
吉田俊彦	黄葉三昧	四つ切 W	白神山地 葉団扇楓や撫など、いろんな黄葉真っ盛り	デジタル
	のっぽの黄葉	四つ切 W	白神山地 背の高い(～25m)撫の黄葉真っ盛り	デジタル
石川 輔宏	悠久の涌湯(わきゆ)	A3	草津温泉は日本3名泉の一つ(下呂・有馬・草津)開湯は 1800 年前、日本武尊発見説有りとか？ 自然湧出量日本一(32,000 L/分)らしい	デジタル
	白根火山遠景	A3	日本国道(292 号線長野原、草津高原ルート)最高地点(標高 2,172m)より白根火山を写す(白根火山は 2018.1.24.噴火、死者が出ている)	デジタル
服部正幸	モンゴル草原の旅(1)	A3 ノビ	乳しぼりのお手伝い	デジタル
	モンゴル草原の旅(2)	A3 ノビ	毎年開催されるスポーツ祭典「ナードム」―競馬―	デジタル
渡邊和彦	時雨に濡れ、色映える紅葉	A3 ノビ	新座市平林寺の紅葉	デジタル
	庭園の紅葉と都心の静寂	A3 ノビ	青山の根津美術館の庭園	デジタル
中澤 吉	飾られた神々が宿る 『タムセルク』 6,623m	A3 ノビ	ネパール道中は飾りが多い、手を合わせるタムセルク	デジタル
	ランタン国立公園 『輝く谷間の馬牧場』 3,600m	A3 ノビ	快晴の 11 月 2 日 16 時半、突然ご光が現れ 5 分後消えた	デジタル
椿原 治	天を突き上げる マッターホルン(4,478m)	全紙	ゴンドラに乗ってクラインマッターホルン(3,883m)で下車し、スキーを履いて真正面に滑り込み、シャッターを切った	フィルム
	静かに佇む チェルビノ(4,478)	全紙	クラインマッターホルン下車し、スイスからイタリアに国境を越えてチェルビニア(2,000m)迄の滑降途中で、シャッターを切った	フィルム
岡田明久	貴重な光景(その1) 東大合格発表の胴上げ	A3 ノビ	東大の合格発表を祝う胴上げは危険なため禁止になった	デジタル
	貴重な光景(その2) 赤城山を彩る霧氷	A3 ノビ	赤城山の煌めく霧氷は唐松林の伐採により姿を消した	デジタル

(以上 18 名 35 作品)

自己作品の紹介説明

各出展者による自己作品の紹介説明を行なった。(下記説明者氏名の敬称省略)



井上金光



菊地道子



伊藤亀太郎



内山雄二



久保田貞雄



中川勝敬



村岡義章



丸山博司



戸田勝隆



青島 衛



吉田俊彦



石川輔宏



服部正幸



渡邊和彦



中澤 吉



椿原 治

出展者記念撮影

会場設営に参加された出展者・事務局の方全員の記念撮影



(註) 岡田氏、濱本氏のご都合により欠席

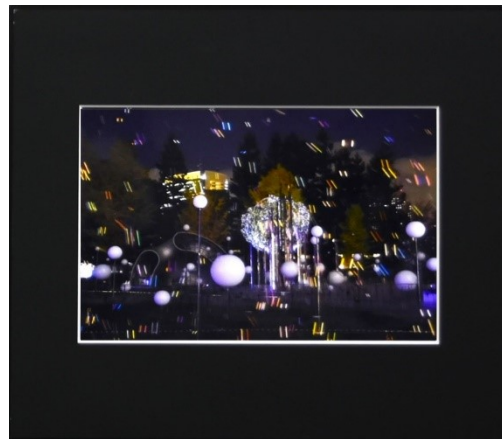
星 堀 石 内 青 村 椿 久 吉 中 井 松
野 永 川 山 島 岡 原 保 田 川 上 石

丸 戸 伊 中 菊 服 渡
山 田 藤 澤 地 部 邊

(敬称略)



井上金光／「沼津港の午後」



菊地道子／
(左)「大空へ」 (上)「ファンタジー」



伊藤亀太郎／写真俳句 (左)「柳から 銀座の並木 桂木に」
(右)「相和して 紅白の梅 春を告げ」



内山雄二／「飯豊山で宇宙を感じる」



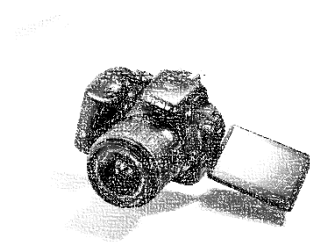
久保田貞雄／(左) 大女 (おとな) の阿波踊り (右) 童女 (わらべ) の阿波踊り

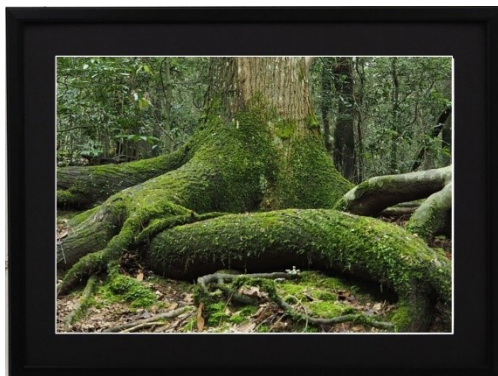


内山雄二／「安達太良山の静寂の中で」



濱本康男／(左) サンマルコ寺院のドーム天井 (右) 豪雪直後の蓼科山





中川勝敬／
（左）二月堂へ続く裏山道の坂道
（上）春日大社巨樹群イチイガシ



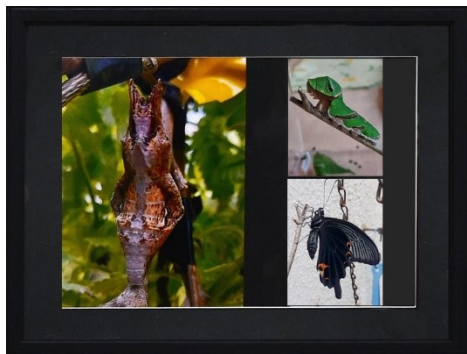
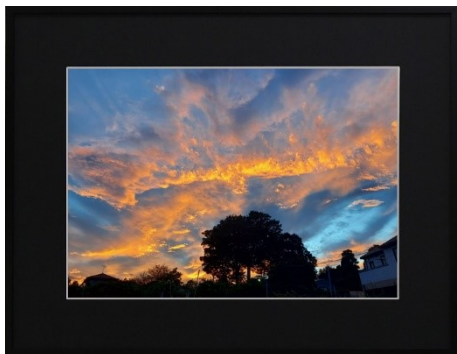
村岡義章／「光のレールウェイ」



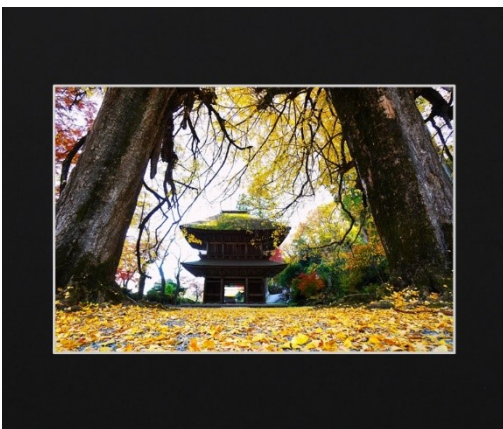
丸山博司／（左）珍しいブラシノキに蜜蜂 （右）彼岸花に蝶々



村岡義章／「年の瀬に集い舞う海鳥たち」



戸田勝隆／（左）火の鳥・鳳凰 （右）クロアゲハのサナギ



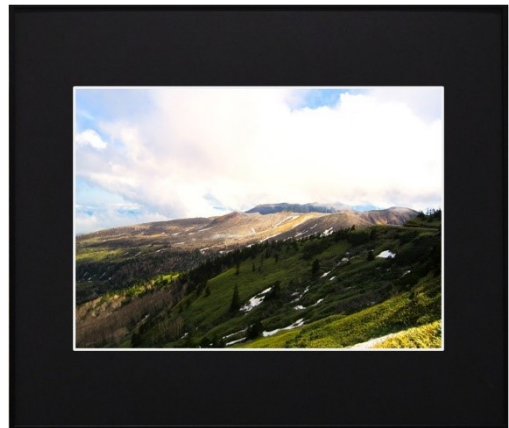
青島 衛／ 秋色の古刹山門



吉田俊彦／（左）のっぽの黄葉 （右）黄葉三昧



青島 衛／ 真紅のリフレクション



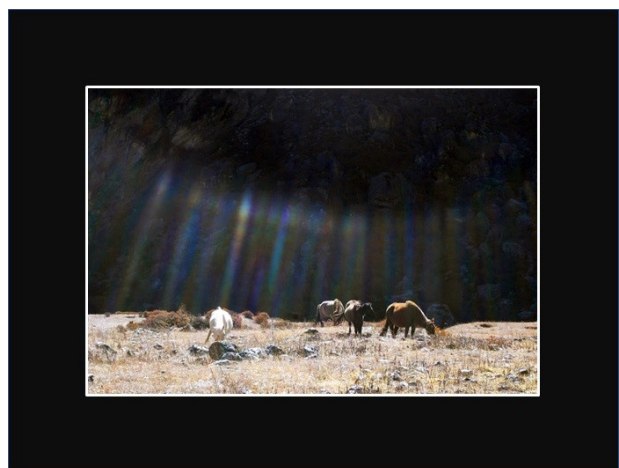
石川輔宏／（左）草津温泉「悠久の涌湯（わきゆ）」（右）白根火山遠景



服部正幸／（左）モンゴル草原の旅（1）乳しぼりのお手伝い（右）モンゴル草原の旅（2）スポーツ祭典「ナーダム」（競馬）



渡邊和彦／（左）時雨に濡れ、色映える紅葉（新座市平林寺）（右）庭園の紅葉と都心の静寂（青山の根津美術館）



中澤 吉／（左）飾られた神々が宿る『タムセルク』（右）ランタン国立公園『輝く谷間の馬牧場』



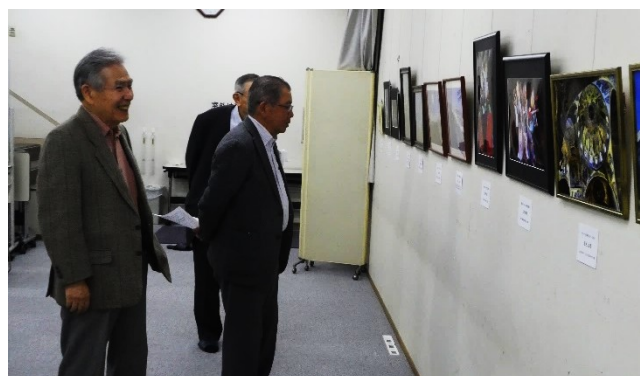
樽原 治／（左）天を突き上げるマッターホルン （右）静かに佇むチェルビノ



岡田明久／（左）貴重な光景（その１）東大合格発表の胸上げ
（右）貴重な光景（その２）赤城山を彩る霧氷

来場者スナップ写真

来場者は合計 135 名。特に期間前半中、三村代表、栗川副代表はじめ多数の来場者で賑わいました。
（掲載のスナップ写真は井上氏よりご提供頂きましたものを活用させて頂きました。）





OB 会事務局長星野氏の発声による「乾杯！」で懇親会スタート（11：45）

<出展者の感想等所見スピーチ>（出席者 16 名の各スピーチ内容は省略）



服部氏

最初に、服部氏よりご挨拶を兼ねて今回の写真展総評及び今後の課題・指針等に関する所見を述べて頂きました。



久保田氏



戸田氏



丸山氏



石川氏



村岡



中澤氏



伊藤氏



吉田氏



中川氏



内山氏



椿原氏



渡邊氏



榎本氏夫妻



青島氏

【参考データ】OB会写真展開催実績記録

	開催年月日	出展参加者数	出展総数
第1回	2010.09.09~17.	16名	44点
第2回	2011.06.14~21.	19名	51点
第3回	2011.12.06~13.	23名	59点
第4回	2012.07.03~10.	23名	58点
第5回	2012.12.04~11.	26名	67点
第6回	2013.07.02~08.	28名	40点
第7回	2013.12.03~09.	25名	46点
第8回	2014.07.08~14.	24名	48点
第9回	2014.12.09~15.	25名	47点
第10回	2015.07.07~13.	24名	47点
第11回	2015.12.08~14.	23名	44点
第12回	2016.07.05~11.	22名	43点
第13回	2016.12.06~12.	25名	48点
第14回	2017.07.04~10.	24名	48点
第15回	2017.12.05~11.	21名	42点
第16回	2018.07.03~09.	20名	39点
第17回	2018.12.04~10.	20名	39点
第18回	2019.07.02~08.	22名	42点
第19回	2019.12.03~09.	20名	40点
第20回	2023.07.04~10.	16名	28点
第21回	2023.12.05~11.	16名	32点
第22回	2024.07.02~08.	17名	33点
第23回	2024.12.03~09.	18名	35点

<編集後記>

第23回写真展は出展者 18 名、作品数 35 点の展示で予定通り 12 月 3 日～9 日の日程で、来客総数 135 を得て、無事予定通り終了することが出来ました。これは偏に事務局の支援と参加者皆様の御協力によるものと感謝と敬意を表し、微力ながら準備作業に一部関与させて頂いた一人として喜びたいと思います。この会が今後なお一層レベルアップし発展することを一会員として祈念しております。（村岡）